

トップ用：未来の企業像を創る自分の役柄設定 作成：2021年11月08日

社名：臥龍ファミリー 氏名：臥龍

企業内バディ： 企業外バディ：

ゴール：2024年3月31日 3年後 68歳

■未来の企業像とそれを創る自分の役柄設定 \*今演じている姿が未来に映る影絵（企業像）と成る

「船団経営」のモデル地区を4カ所共創する！ 臥龍ファミリーのメンター兼軍師：臥龍
解説：「2100年に生まれる子ども達が“あってよかった！”と思える社会志産を6つ遺す！」という念願の元、最近注力しているテーマが、大廃業時代において希望となる「2030年12月31日までに『船団経営』のモデル地区を10カ所共創する！」である。現在、稼働しているのが、「多摩・ホールディングス方式」と「秋田・同志船団方式」である。

■その役柄の特徴・周りからの評価や聞こえてくる声(箇条書き)

1. 「船団経営」のモデル「多摩・ホールディング方式」の完成度を高めた人。
2. 上記を高めるプロセスで「ヒトピカ生」から5人以上の経営者・経営幹部を輩出した人。
3. 上記に関連し、「多摩フードサプライ」を見学者が訪れる食のイノベーション企業にした人。
4. 「船団経営」のモデル「秋田・同志船団方式」の完成度を高めた人。
5. 2021年10月28日から始まったADCの第三創業を人と風土でジャッキアップした人。
6. 八戸、須坂、大宮、宇都宮、浜松、枚方、岡山などから新たなモデルを2地区創造した人。
7. 多くの経営者兼務の感動コンサルを誕生させ、兄弟企業勉強会から強い絆を生み出した人。
8. 感動物語コンテスト協会という「朗働観」を広げる仕組みを遺した人。
9. 国際APRAを通じて日台事業家の絆を高め、国内APRAを通じて「人本主義」を広げた人。
10. 10都道府県において「志授業」の普及（副読本制作）を行い、未来の一隅を照らした人。
11. モンゴルで2000人、スリランカで2000人の子ども達が学校にいける喜びを創った人。
12. テラ・ルネッサンスの若き志士を支援し、日台での新たな国際平和活動の道筋を付けた人。
13. 良き人間関係を広げるツール「ほめ達」と「おせ達」を両手の花とした人をたくさん創った人。
14. 日本経営合理化協会の中に、経営の王道を伝承する古典「社長学2.0」を遺した人。
15. ハッピーリタイアメントの良きモデル像「四葉のクローバー」を自ら示した人。

■リスペクトしTTPしたい偉人やリーダーやバイブル本

偉人やリーダー名：後藤新平先生 バイブル本：「経営の行動指針」（土光敏夫・著）
解説：後藤新平先生は、「人本主義」「人生経営の社長」というコンセプトと、人生の仕上げは「未来からの使者へバトンを渡すこと」と教えていただいた方。

## ■自分の役柄を全うするためのマイ・ルーティン（習慣力）

\*マイ・ルーティン先行主義：マイ・ルーティンを徹底することで、自分の役柄が自然に全うされるイメージ。マイ・ルーティンは、「一学一践」を通じて徐々に増えていく。以下の臥龍のマイ・ルーティンは、23歳から40年かけて徐々に増え、定着したもの。最初は、2～3点からでいい。習慣になるまで徹底することが大切。「習慣とは、やらないことがストレスになるもの」（臥龍）「未来像は自分の半径3メートル以内で生まれる」（臥龍）

## ●臥龍が体得した「マイ・ルーティン」

1. 5分単位での時間管理(イメトレ)。
2. 言葉や行動の習慣管理(イメトレ)。
3. 志や念願をインストールする瞑想。
4. 偉人メンターと経営のバイブルとの対話。
5. 思考の原点「全ての因は我に在り」、生き様「一日一生、残能全開、出し惜しみゼロ」、念願「2100年に生まれる子ども達が“あってよかった！”と思える社会志産を六つ遺す」に、一貫した生き方を貫く。
6. 本の内容を一言集約。
7. 新聞・雑誌の記事からの時流把握。
8. メルマガの発行。感恩ハガキ。母への仕送り。
9. 必ず事前期待を超える。臥龍ブランドを死守。
10. 「千回行シート」と「家訓」のインストール。
11. 人生観・人間観・事業観の実践イメージ。
12. 2秒で意思決定&48時間ルール。
13. 講座やセミナーからの一学一践&パワポ原稿メモ書き。
14. 偉人や古典から学ぶ（小物、偽物、流行りもの情報からは距離を置く）。  
入浴時は古典DVD視聴。
15. 全て本質から出発する。
16. 日本一&世界一探訪。
17. トイレの蓋を閉める。
18. 顧問先でのマイナス発言ゼロ。
19. 「何か打つ手はないですか？」に対して「分からない」と言わないで「三つある」と言う。
20. 自分の持ち物は物語性ある一流品で揃える。
21. 自分の都合でお客様のスケジュールは変えない。約束を守る。
22. 「日報」によるAD業務1263の先行管理リズム。
23. 大義なき補助金付き仕事はしない。
24. 部分の仕事はしない。
25. 独立時：大手コンサルタント会社にいたことはプロフィールに書かない。やり方は真似ない（あり方は活かす）。名刺交換先には営業に行かない。
26. 研鑽にならない会には行かない。
27. 志が低い、人間性が低い、ストレスを感じる社長とは仕事をしない。
28. 神仏は尊べど、頼らず。死ぬときに、走馬灯を見て、“まったく同じ人生を歩んでも悔いがない！”  
と言いきれる人生に近付き続ける。

29. 根拠のない確信で始め、走りながら自信に変える人生を歩む。

確信の3ステップ：1. 社会に善なるものか？、2. 私利私欲はないか？、3. 魂がワクワクするか？

30. 毎朝、感謝を込めて、観葉植物に水を注ぐ。

31. 毎朝、神棚に「本日の命に感謝します。2100年に生まれる子ども達が“あってよかった！”という社会遺産を六つ遺すために、今日も一日一生・残能全開でこの命を使い切ります」と誓願する。

32. 部屋（道場）の出入り時に一礼。

33. 挨拶や傾聴時には、心も身体も正対する。

34. 判断は、常に損得よりも美学・士魂商才。日本人であることの覚悟を持って生きる。

35. 平時は「美しい会話」で魂が浄化されるゾーンを生み出す（非常時には、鬼神降臨）。

36. 朝の時間を「最高効率時間帯」へと磨き上げる。

37. 思考が言動化される前に、脳内字幕で瞬足先読みを行い、不適切な場合は修正し、アウトプットを行う。

38. 毎日5000歩以上歩く。

39. 言い訳ゼロ、自他ともに結果で評価。

40. 受信メールは当日中に空にする。

41. 理念を「思考のルール」として一万回の反復連打で布教する。

42. 受け手が一切の迷いを生まない「明確な指示」を出す。

43. 「士は己を知る者の為に死す」、人の長所・持ち味を知る努力を惜しまない。

44. 毎朝及び折々での10分間の整理・整頓。

45. この世に失敗は存在しない。あるのは「成功」と「挑戦中」のみ。問題にぶち当たれば、0.5秒で「これは何のチャンス！」と置き換える。